

2019年5月9日
株式会社みずほ銀行

住宅ローン事業分野におけるアルヒ株式会社との業務提携に 関する基本合意書の締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治、以下「みずほ銀行」）は、本日、アルヒ株式会社（代表取締役会長兼社長 CEO 兼 COO：浜田 宏、以下「ARUHI」）との間で、住宅ローン事業分野における業務提携に関する基本合意書を締結しました。

ARUHI は、国内最大手の住宅ローン専門金融機関です。お客さまや不動産事業者などの利便性を高めるため、RPA や IT などのテクノロジーを活用し、融資実行や事前審査の際に圧倒的なスピードを実現することで、住宅ローン事業のさらなる拡大を目指しています。

みずほ銀行は、今回の業務提携の一つとして、本年中を目途に、みずほ銀行が取り扱う全期間固定金利の住宅ローン【フラット 35】における事前審査、本審査、契約から融資実行までの業務について、ARUHI の子会社であるアルヒ RPA ソリューションズ株式会社（代表取締役社長：若松 智彦）への委託を開始する予定です。これにより、ARUHI 独自の先進的なシステムを活用し、迅速かつ正確な事務処理を実現することで、お客さまサービスの向上を目指します。

また、みずほ銀行と ARUHI は、お互いの特徴を生かし、住宅ローン事業分野におけるさらなる提携業務について今後検討していきます。

みずほ銀行は、お客さまに使いやすいサービスの提供を目指し、「住宅ローン電子契約サービスの導入」、「住宅ローン審査への AI 導入に向けた実証実験」など住宅ローンに関する手続の完全デジタル化・先進的なテクノロジー活用に積極的に取り組んでいます。今後も、お客さまの多様なニーズにお応えするために、オープンな業務連携の取り組みを通じて、より魅力ある商品・サービスを提供していきます。

以 上